

< 目次 >

- 1 【読書推進】中学生の読書推進実践事例 ～盛岡市立見前南中学校～
  - 2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録
  - 3 【編集後記】あつしのひとりごと
- 

★ 教育振興運動イメージソング「Hand In Hand」を聴くことができます。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/HANDINHAND.html>

★ 「Hand In Hand」コード譜をダウンロードすることができます。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/handinhandkouodo.pdf>

---

1 【読書推進】中学生の読書推進実践事例 ～盛岡市立見前南中学校～

読書好きの人が集ってグループをつくり、読み終えた課題本についての感想や意見を述べ合う“読書会”。1冊の本を真ん中に、友だちとその奥深い世界に分け入っていきます。朝日新聞社と全国学校図書館協議会が主催する「どくしょ甲子園」は、“読書会”の楽しさを1枚の「読書ボード」に表現する高校生のコンクールです。

★ 「どくしょ甲子園」（読書ボードの作り方、紹介等）はこちら

⇒ <http://www.asahi.com/shimbun/dokusho/koshien/>

盛岡市立見前南中学校の長根いずみ先生は、この「どくしょ甲子園」の方法を授業に取り入れて、生徒の読書意欲の向上を図る実践をおこなっています。中学1年生の国語の授業において「少年の日の思い出」（光村図書）を読み、グループ読書会をおこなって、「少年の日の思い出」をおすすめする「読書ボード」を完成させるというものです。

さらに冬休みの宿題として、『いわての中高生のためのおすすめ図書100選（愛称：いわ100）』の中から1冊を選び、4人グループで読書会をおこない、おすすめする「読書ボード」の原案を考えてきて、3学期に「読書ボード」を制作するという発展学習をおこないました。

その後、制作した「読書ボード」を紹介し合い、優秀作品を選んだり、図書館や廊下に掲示したり・・・と作品の良さを学び合うとともに、読書への興味関心を高める取組を行いました。

『いわ100』の中の本を選んで読む・・・に留まらず、その本の“おもしろ

さ”について友達と語り合い、その魅力を紹介する「読書ボード」を制作。さらに、友達が作った「読書ボード」を見て、別の本も読んでみたくなる・・・という素晴らしい実践です。

『いわ100』は、県内すべての中高生に配付しています。この中に載っているの本を読みたくなるような働きかけをおこない、中学生の読書推進に役立てていきたいものです。長根先生の実践を参考にいただければと思います。

★長根先生の実践はこちら

⇒ [http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/jirei\\_mirumaeminami.pdf](http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/jirei_mirumaeminami.pdf)

---

## 2【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(教ちゃん) ねえ、振ちゃん。11月1日って、何の日か知ってる？

(振ちゃん) 知ってるよ。“ポッキーの日”でしょ

(教ちゃん) それは、11月11日でしょ。

(振ちゃん) じゃ、“プチ・ポッキーの日”。“ポッキー小袋の日”。

(教ちゃん) そこから、離れなさい！11月1日は「いわて教育の日」なのよ。

(振ちゃん) えっ？「いわて教育の日」って何なの。

(教ちゃん) 子どもたちの豊かな人間性をはぐくむために、県民一人一人が教育の重要性を認識したり、教育のあり方を考える機会としたりする日なの。特に11月1日から7日までの1週間を「いわて教育週間」としているのよ。

(振ちゃん) スポーツの秋、文化の秋ということで、10月から11月には毎週のようにスポーツフェスティバルや文化祭、学校開放等があるけど、これも「いわて教育の日」と関係があるのかな？

(教ちゃん) そうよ。関連行事として開催されているのよ。

(振ちゃん) 全県で子どもたちをはぐくむ“教育”を盛り上げようとしているんだね。

★「いわて教育の日」の詳細・関連行事はこちら

<http://ftp.www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=2421&of=1&ik=3&pnp=86&pnp=1778&pnp=2421&cd=4931>

(教ちゃん) 「いわて教育の日」推進協議会の小嶋久人会長は、「いわて教育の日の実践と教育振興運動の実践が一体となるような活動組織を市町村に位置づけ、その活動を推進することで岩手ならでの実践活動が盛り上がる」とおっしゃっているわ。

(振ちゃん) そのとおりだね。

(教ちゃん) それにね。岩手県小学校長会の横沢幹雄会長も「学校と家庭・地域との協働による教育実践は教育振興運動にその具体を見ることができ、この営みこそ、岩手の誇る教育の仕組みであり、今後の復興教育の大きな推進力となるに違いない。教育振興運動の教育的意義を再評価し、その実践に関わった学校と家庭・地域の絆の

大切さを実感する日として、いわて教育の日を迎えることができるようでありたい」とおっしゃっているのよ。

(振ちゃん) うん、うん。本当にそう思うよ。

(教ちゃん) そこで、お知らせです。11月5日(月)に岩手県民会館で「いわて教育の日」のつどいが開催されますが、BGMとして「Hand In Hand」が流れま〜す。

(振ちゃん) ♪ハンド・イン・ハンド、手と手を取り合い〜♪ いわて教育の日と教育振興運動、一緒に〜行こうよ〜♪

(教ちゃん) その歌詞・・・詰め込みすぎ。歌うの厳しいよ。

★小嶋会長、横沢会長のコメントは、『みんなで推進 いわて教育の日(第16号)』(「いわて教育の日」推進協議会発行)からの抜粋です。

---

### 3【編集後記】あつしのひとりごと

「人間50年 下天のうちは比ぶれば 夢幻の如くなりひとたび生を享け 滅せぬもののあるべきか」・・・織田信長が好んで舞った能の舞「敦盛」の一節です。“あらかた50(アラフィフ)”としては、その歳となることにある種の感慨があります。

最近、「そうか、もうきみはいないのか」(城山三郎;著)と「坂の上の坂〜55歳までにやっておきたい55のこと〜」(藤原和博;著)を読みました。家族の大切さや人生50年で終わらず、坂の上には“まだまだ30年以上続く坂が続いている”こと・・・今後の自分の生き方について考えさせられました。

読み聞かせやクラウンの活動をおこなっていることから、お蔭様で様々なところから出演等のお話をいただきます。「坂の上の坂」では、“仕事以外のコミュニティとの関わりを持つことが大切”とありますが、「これもありかな」と思っているところです。また、そんな私を家族もおもしろがって応援してくれているので、家族円満の話題提供にもなっていますし・・・。

10月6日は盛岡手づくり村で“紙芝居師なっちゃん”とステージ出演、14日は花巻市立図書館と2月の出演についての打合せ。20日は“おどつつあんS”の仲間と宮古市の磯鶏幼稚園と書店の2か所で読み聞かせ、27日は近所の保育園で、翌28日は馬っこパークのイベントで「絵本ライブ」をおこないます。

これからも、坂の上の“坂”をワクワクしながら登っていきたいと思います。

<お知らせ>

★第78号でお知らせした読書週間(10月27日~11月9日)における各図書館の行事はこちらです。読書の奨励にご活用ください。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24dokusyokeikaku.pdf>

---

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

感想・意見・要望はこちら。 ⇒ [21kyoushin@gmail.com](mailto:21kyoushin@gmail.com)

⇒ 第80号は、11月13日（火）配信です。

★バックナンバー（第1～78号）はこちら。

⇒ [http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga\\_backnumber.html](http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga_backnumber.html)

★全県共通課題（家庭学習と読書推進）の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/zenkenjirei.html>

★メルマガで紹介しました資料はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/shoukaijirei.html>

～～～配信元～～～

\*岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

\*発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。ロコミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気をあなたから作りだしてください。

～～～